



うちのイチ押し！

オンラインで楽しむミュージアム

地方独立行政法人 大阪市博物館機構



YouTube
「OsakaMuseums」
チャンネルはこちらから

美術・歴史・自然・科学など 多彩な分野の 学芸員のトークを楽しもう！

大阪市博物館機構では、今年度もオンライントークイベント「OSAKA MUSEUMS 学芸員 TALK&THINK」を開催。大阪市立の美術館や博物館などに所属する学芸員が、日頃の研究成果や展示・資料の解説など楽しいトークをオンラインでお届けしました。現在、YouTube の Osaka Museums チャンネルでは、学芸員のトークをアーカイブで楽しめます。ぜひ Osaka Museums チャンネルにアクセスしてみてください。



YouTube「OsakaMuseums」チャンネル



八田真理子学芸員(大阪市立美術館)

電話 06-6940-0569

HP <https://ocm.osaka/>

2023年度 OSAKA MUSEUMS 学芸員 TALK&THINK アーカイブ公開中

講演者	所属	テーマ
長谷川 匡弘	大阪市立自然史博物館 学芸員	万博会場ができる前の 夢洲の自然
別所 秀高	大阪市文化財協会 学芸員	新しい淀川像を探る 一過去3万の姿、 その移り変わり
中野 朋子	大阪歴史博物館 学芸員	おおさか“派手好き”の 真実を探る
江越 航	大阪市立科学館 学芸員	天気予報と機械学習
八田 真理子	大阪市立美術館 学芸員	「悲劇の美女」は 何色に包まれていた？ 《明妃出塞図》修理と 表紙修復元
松本 百合子	大阪歴史博物館 学芸員	なにわと油火
島崎 未央	大阪歴史博物館 学芸員	灯明油の生産と流通 一江戸の夜を支えた大坂一
藤江 隼平	大阪市立自然史博物館 学芸員	大阪の外来昆虫
田林 啓	大阪市立美術館 学芸員	金工品にみる物語
安岡 早穂	大阪歴史博物館 学芸員	古代なにわの魚とり
松井 彰子	大阪市立自然史博物館 学芸員	大阪の淡水魚の危機！ ～外来魚による遺伝子汚染～

※トークの公開は予告なく中止する場合があります。



おおさか

歴史 探訪

187

大阪の史跡や歴史
資料を毎月連続で
ご紹介します。

えなみがわ

榎並川跡 農村地帯のおもかげ

Osaka Metro谷町線の野江内代駅から都島通を西へ200mほど進むと、右手に遊具の設置された細長い敷地の児童遊園が見えてきます。この細長い敷地は北西方向に延びており、たどっていくと友渚町まで続いています。調べてみると、「榎並川」の跡のようです。児童遊園として残っているのは都島通以北のみで、ここから南は埋められて道路になっています。南に延びて現在のJR京橋駅の東170mほどの位置で西へ流れる^{なみえがわ}鯉江川に合流していました。やや蛇行する道のようなすは川のおもかげを残しています。

大阪市域の淀川と寝屋川にはさまれた地域には、中世には榎並荘と呼ばれる荘園があり、近世には鶴見区の西部から都島区にかけての広い範囲が榎並荘と呼ばれる農村地帯でした。低地帯であったことから、ひとたび雨が降れば水がたまり、また淀川と大和川が合流する地点にも近く、洪水被害も多い地域でした。こうしたことから、井路という水路が多くめぐらされていました。井路は悪水と呼ばれる不要な水の排水と用水を兼ねた水路で、そのひとつが榎並川です。これらの井路は、周辺地域の排水を目的として開削された鯉江川に合流し、天満橋の北付近で大川に流れ込んでいました。18世紀につくられた『摂州榎並河州八個両荘之地図』には、こうした井路や周辺河川の様子が描かれており、当時の景観をうかがうことができます。井路では小舟が使用され、農地へ通う交通路として、また農具や収穫した作物、肥料などを運ぶ運搬路としても利用されていました。

現在は都市化により農地のおもかげはなくなりつつありますが、街のなかにはその痕跡があちこちに残っています。Osaka Metro谷町線の都島駅の北東出口を出てすぐの植え込みには、井路に設置されていた水門が復元されており、当時のようすを伝えています。

(大阪市教育委員会事務局 文化財保護課)



榎並川跡(都島区都島北通2丁目)



復元された水門
(都島区都島北通1丁目)